

アルコニックス、「長期経営計画 2030」を公開 新たに「パーパス・ビジョン」を策定

アルコニックス株式会社（東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員 CEO：手代木 洋、以下アルコニックス）は、2025 年 5 月 15 日（木）、「長期経営計画 2030」を公開しました。

VUCA が常態化した時代に、グループ 62 社^(※) が生き抜いて行くため、ありたい姿や進むべき道筋を経営計画で明確に示し、さらに、その計画の頂点としてグループ事業活動の軸となる「パーパス・ビジョン」を新たに策定しました。

(※) 2025 年 3 月末時点のアルコニックス および 連結子会社の総数。

「長期経営計画 2030」: <https://www.alconix.com/ir/plan/>

■「パーパス・ビジョン」

アルコニックスにとって 2025 年は、創業から 45 年目、MBO 実施から 25 年目、東証一部(現：プライム)上場から 15 周年という節目の年になります。この間、M&A の実施により祖業の商社流通業から製造業に事業領域を拡大し、様々な経歴や技術を有する 3,200 人超の役職員を抱えるグループに成長しました。

この節目の年にあたり、グループ内においては指針として共有するため、外部ステークホルダーの皆さまにはグループのありようを示すため、グループの存在意義としてのパーパス「どこかにいる、だれかの未来のために」とグループのありたい姿としてのビジョン「ヒトをつなぐ、モノをつなぐ、技術をつなぐ」を策定しました。



パーパス《グループの存在意義》

どこかにいる、だれかの未来のために

当社グループが取り扱い、製造している原料・素材・製品の多くは、そのままでは用途が分からないものですが、全てが地球のどこかにいるだれかの豊か(well-being *)な未来のためのものであるという誇りを持っています。

*"Health is a state of complete physical, mental and social well-being." (WHO憲章)



ビジョン《グループのありたい姿》

ヒトをつなぐ、モノをつなぐ、技術をつなぐ

当社グループは、“どこかにいるだれかの未来のために”あらゆる機会をとらえ、ヒト、モノ、技術を縦横無尽につなぐ存在でありたいと考えています。

■「長期経営計画 2030」

これまでの 3 年間の中期経営計画・1 年毎ローリング方式から脱却し、2030 年度を最終年度とする 6 年間の「長期経営計画 2030」を策定しました。パーパス・ビジョンの具現化を目指すと共に、上場企業として「資本コストや株価を意識した経営」という株主要請にも応え、グループの持続可能性を維持向上していく道筋を明示し、グループ一丸で前進してまいります。



《数値目標》

2030 年度に、経常利益 150 億円以上、ROIC8%以上、ROE12%以上の達成を目指します。

《事業戦略》

既存事業において、今後の成長が見込める領域「勝ち筋」と、グループが提供する価値「ソリューション」が交わるエリア（ホットスポット）に注力すると共に、新たな「勝ち筋」や「ソリューション」を開拓し、グループ全体の再成長を牽引します。

【アルコニックス株式会社】（東証プライム：3036）

代表者：代表取締役 社長執行役員 CEO 手代木 洋

所在地：〒100-6112 東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号 山王パークタワー12 階

事業内容：非鉄金属及びレアメタル、レアアース等の製品並びに原材料等の輸出、輸入及び国内販売